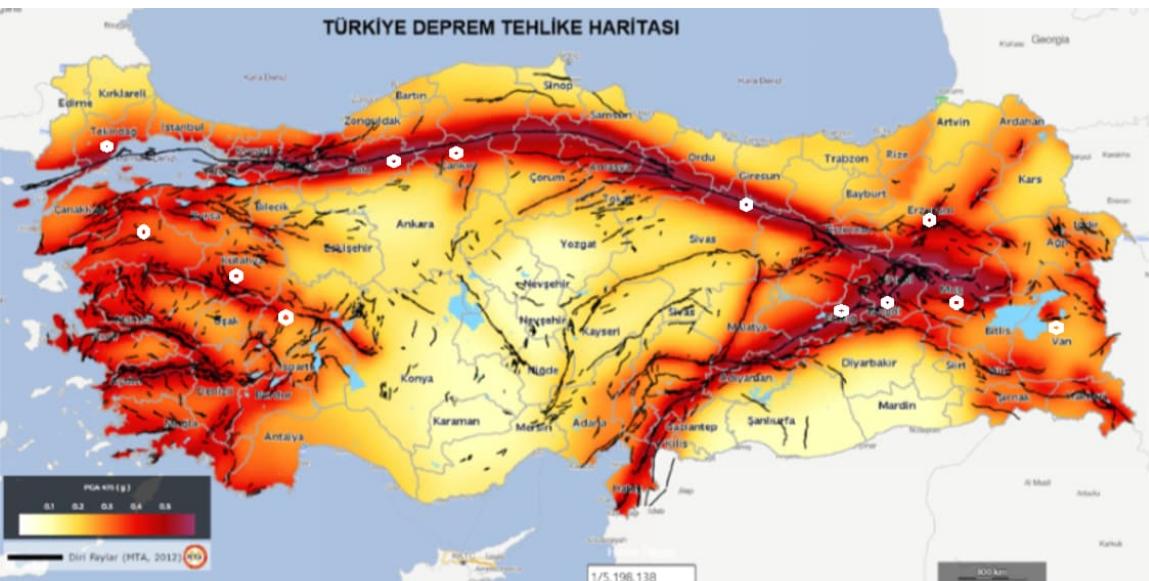




ひょうごトルコ友愛基金の防災活動

エミン・オズダマル博士
土日基金副理事

2025年9月20日
創造的復興サミット神戸





ひょうごトルコ友愛基金

1999年のトルコ地震後、兵庫県及び兵庫県のみなさまからの寛大な寄付により、1999年に土日基金(TJV)と兵庫県によってひょうごトルコ友愛基金が設立されました。

- ・ **1999年12月22日**、TJVと兵庫県により「ひょうごトルコ友愛**基金I**」に関する協定が締結されました。

2014年まで、義務教育期間(中学校)における孤児への奨学金(5,752人/年)が提供されました。



ひょうごトルコ友愛基金

- ・ 奨学金事業終了後の**2013年10月31日**、アンカラにて「ひょうごトルコ友愛基金II」に関する協定が締結されました。

2014年以降、学生・教員・障がい者(知的障がい及びインクルーシブ災害リスク軽減)を対象として、サマースクール、オンライン生徒交流プログラム、学生相互訪問、防災プロジェクトコンテスト(ぼうさい甲子園)、心理社会的支援プログラム及びワークショップ等を含む研修プログラムを実施。

- ・ 2021年より、学生向けおよび教員向け(各3回)トルコ版ぼうさい甲子園
- ・ 2024年より、兵庫県とトルコ間の防災・文化交流学生相互訪問
- ・ 文化・防災教育に関するオンライン交流プログラム(2020年5月以降25回実施、主に兵庫県内高校生対象)
- ・ 日本文化・防災研修を目的としたサマースクール(2018-2025年;5日間プログラム19回実施;延べ280名)

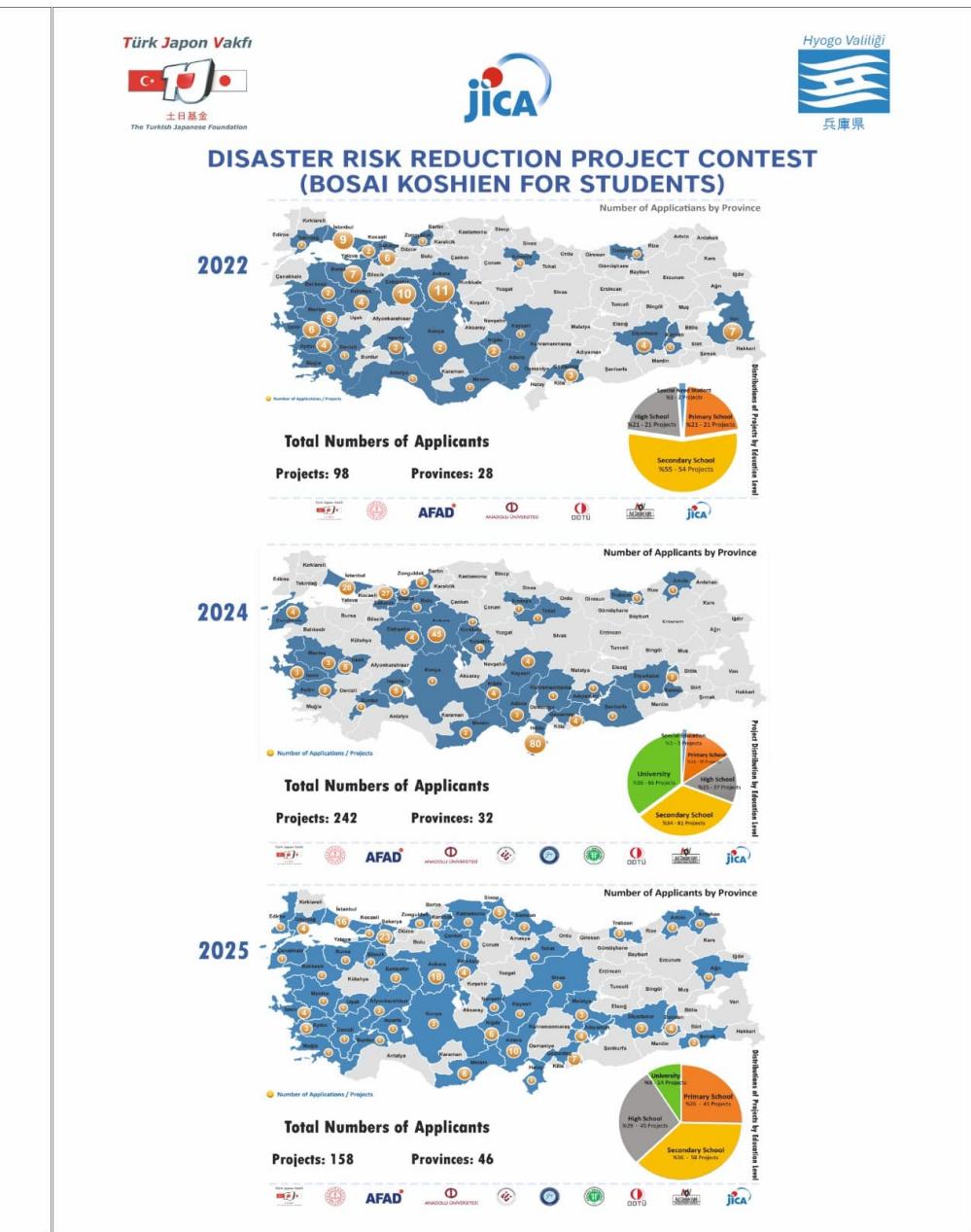
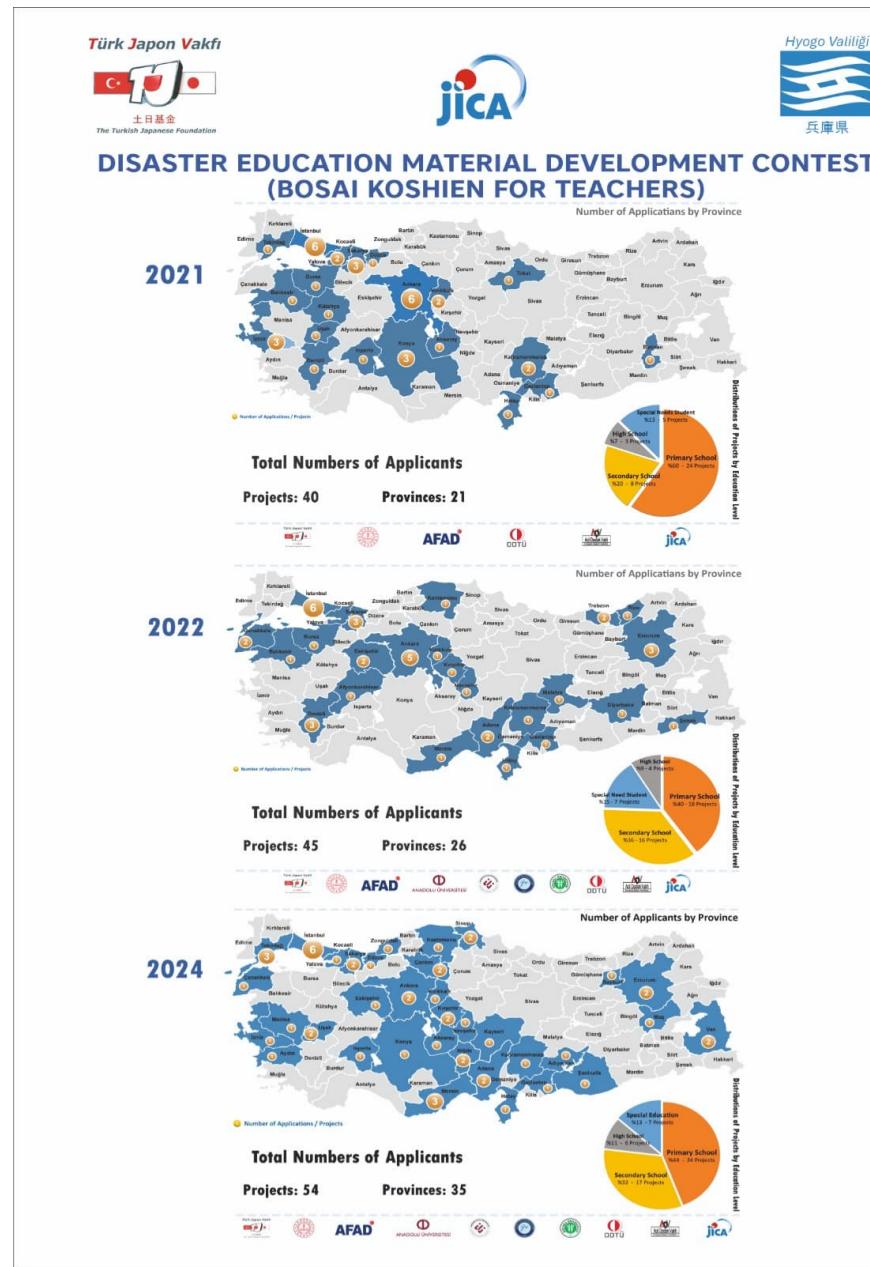


ひょうごトルコ友愛基金

- 2023年2月の震災後、兵庫県が寄付キャンペーンを開始。兵庫県の温かい支援を受け、TJVと兵庫県により**2023年8月21日**にひょうごトルコ友愛基金-IIIが設立

奨学金プロジェクトは2023年9月に開始。2025年6月までに、2023年2月の地震で被災した11県出身の学生81名(1,220名/月)に対し、中東工科大学及びイスタンブール工科大学の土木工学、建築学、環境工学、地域計画学科への奨学金を支給。

この学生達が卒業後、各県において都市の防災力強化に貢献することが期待されます。





兵庫・トルコ日本財団 地震災害奨学金

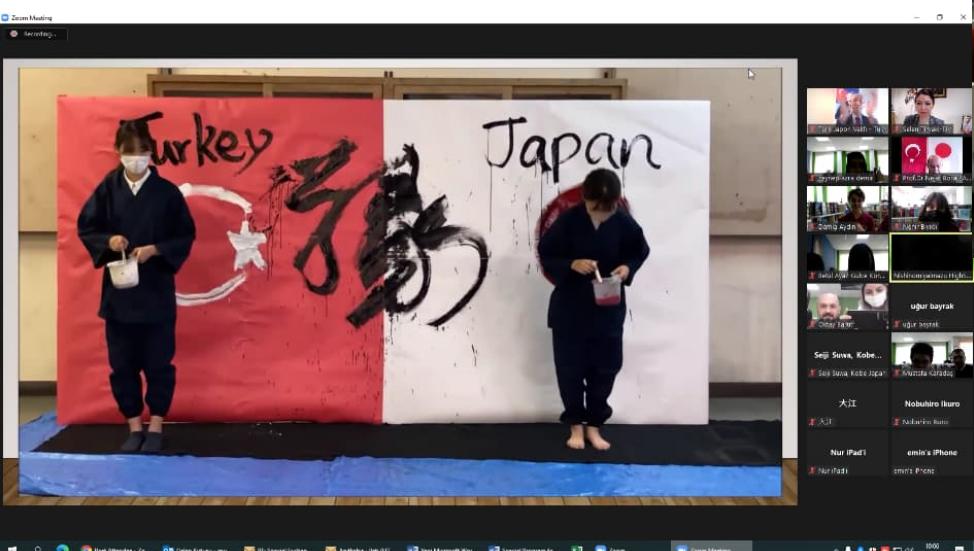
2023年8月21日





日本人学生とのセミナー(生徒の声) :

- 12) 兵庫県・チャンクル特別交流プログラム：生徒の声；**2021年11月1日** **兵庫県立西宮今津高等学校**と**TOBB科学高等学校**（チャンクル県）による日本とトルコの文化紹介・防災教育
- 14) 兵庫県・チャンクル間交流プログラム：生徒の声；**2023年3月7日** **兵庫県立舞子高等学校**と**TOBB科学高等学校**（チャンクル県）による日本とトルコの文化紹介・防災教育





文化交流





防災と文化に関する学生交流訪問

- 2024年9月7日、チャンクルTOBB科学高等学校の生徒が、神戸の関西国際大学の学生が主催した能登半島地震募金活動に貢献しました。

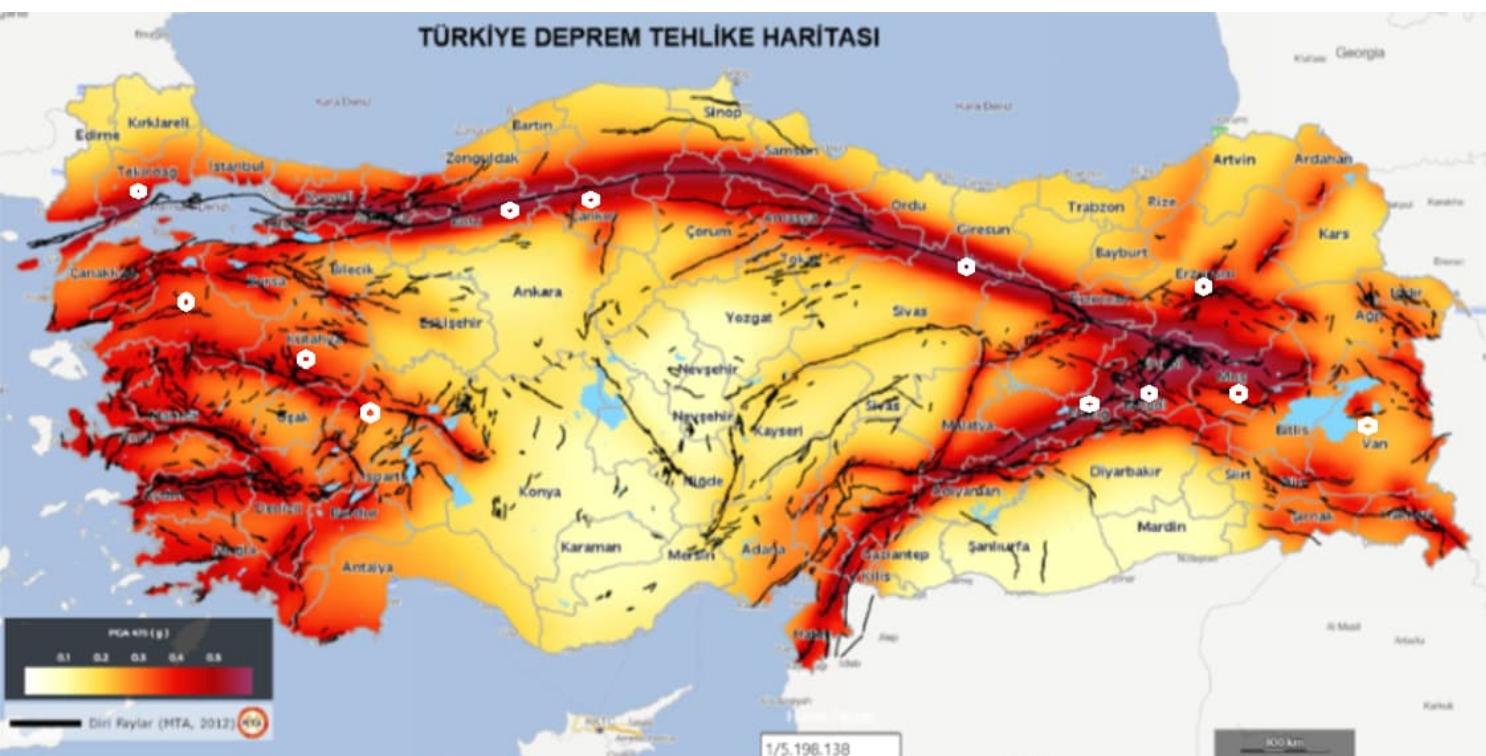




災害リスク軽減(DRR)研修招待プログラム

2016~2019年に実施した訓練プログラム: 6回

(参加者:生徒143名・教員27名)



- 1) チャンクル-ヴァン (2016年5月28日～6月1日) 生徒20名 / 教員6名
- 2) デュズジェ-エルズインジャン (2017年4月28日～5月4日) 生徒24名 / 教員4名
- 3) アフィヨンカラヒサール-ビンギョル-エルジシュ (2017年5月19日～25日) 生徒 27名 / 教員5名
- 4) キュタヒヤ-ムシュ (2018年4月6日～12日) ; 生徒 24名 / 教員4名
- 5) バルケシル-エラズ (2018年4月27日～5月3日) 生徒24名 / 教員4名
- 6) テキルダー-トカト (2019年11月29日～12月5日) 生徒24名 / 教員4名